

平成 26 年 度

小学校教員資格認定試験

教職に関する科目 (Ⅱ)

音 楽

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 26 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験 解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、すべて解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正する時は、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 50 分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を持ち帰ってもかまいません。 (悪い例) ⊙ ⊗ ⊕ ⊖

※ 以下の問いにおいて、『小学校学習指導要領』とは『小学校学習指導要領』(平成20年文部科学省告示第27号)第2章 第6節 音楽]を言う。

問1 次の文は『小学校学習指導要領』の「第1 目標」に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

表現及び鑑賞の活動を通して、()と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

- | | |
|--------------|-------------|
| ア 音楽活動への参加意欲 | イ 音楽を愛好する心情 |
| ウ 音楽に親しむ態度 | エ 音楽への愛好心 |

問2 次の文は『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」〔第1学年及び第2学年〕の「1 目標」(1)に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

()音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| ア 進んで | イ 主体的に | ウ 創造的に | エ 楽しく |
|-------|--------|--------|-------|

問3 『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」〔第5学年及び第6学年〕の「1 目標」に示されているものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。

イ 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。

ウ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

エ 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の喜びを味わうようにする。

問 4 『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」〔第3学年及び第4学年〕の「2 内容」の「B 鑑賞」に示されているものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の構造に気を付けて聴くこと。
- イ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の特徴に気を付けて聴くこと。
- ウ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の構造を理解して聴くこと。
- エ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の特徴を理解して聴くこと。

問 5 次の文は『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」〔第1学年及び第2学年〕の「2 内容」〔A 表現〕(1)のアに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり()したりすること。

- ア リズム唱 イ 斉唱 ウ 演奏 エ 暗唱

問 6 次の楽曲は『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」〔第5学年及び第6学年〕の「2 内容」〔A 表現〕に示されている共通教材である。このうち〔第6学年〕に示されていない楽曲を、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア おぼろ月夜 イ 冬げしき ウ われは海の子 エ ふるさと

問 7 次の文は『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」〔第1学年及び第2学年〕の「2 内容」〔共通事項〕(1)のアの(ア)に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

音色、リズム、速度、()、強弱、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

- ア 音高 イ 拍子 ウ 旋律 エ 和音

問 8 次の文は『小学校学習指導要領』の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(5)に示されているものである。空欄(①)と(②)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

(①)や即興的な表現では、リズムや旋律を模倣したり、身近なものから多様な音を探したりして、音楽づくりのための様々な(②)ができるように指導すること。

- | | (①) | (②) |
|---|-------|-------|
| ア | リズム遊び | 活動 |
| イ | 音遊び | 活動 |
| ウ | リズム遊び | 発想 |
| エ | 音遊び | 発想 |

問 9 次の文は『小学校学習指導要領』の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(3)のアに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

相対的な音程感覚を育てるために、適宜、()を用いること。

- ア 固定ド唱法 イ 移動ド唱法 ウ ドレミ唱法 エ 階名唱法

問10 『小学校学習指導要領』の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(6)において取り扱う「音符、休符、記号や音楽にかかわる用語」に示されていないものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア $\frac{2}{2}$ イ *b* ウ *f* エ 

問11 イ長調のIV度調(下属調)の平行調を、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 二長調 イ ホ長調 ウ イ短調 エ ロ短調

問12 楽語とその意味の組合せとして正しくないものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア *con brio* …… 生き生きと
- イ *meno* …… 非常に
- ウ *morendo* …… だんだん遅く、消えるように
- エ *marcato* …… はっきりと

問13 次のアからエの中で、新ウィーン楽派の作曲家として正しくないものを一つ選んで記号で答えなさい。

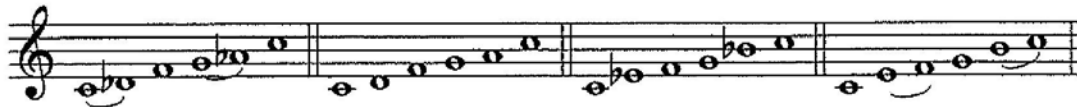
- ア A. シェーンベルク
- イ P. ヒンデミット
- ウ A. ウェーベルン
- エ A. ベルク

問14 次のアからエの中で、曲名と作詞者と作曲者の組合せとして正しくないものを一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 「浜辺の歌」 …… 林古溪 …… 成田為三
- イ 「荒城の月」 …… 土井晩翠 …… 滝廉太郎
- ウ 「待ちぼうけ」 …… 三木露風 …… 山田耕筰
- エ 「シャボン玉」 …… 野口雨情 …… 中山晋平

問15 次のアからエの中で、沖縄音階を示すものを一つ選んで記号で答えなさい。

- ア
- イ
- ウ
- エ



問20 歌劇の題名が主人公名ではないものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア アイーダ

イ ローエングリン

ウ ボエーム

エ カルメン